

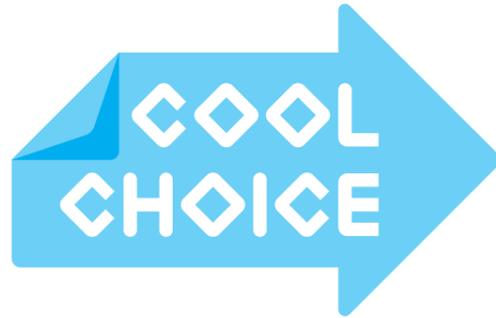


未来の
ために、
いま選ぼう。



COOL CHOICE (クールチョイス) テキストブック

~うるおい豊かな環境を守りつなぐまち 三木をめざして~



- み** みんなの日々の選択が
- き** 希望あふれるまちの未来をつくれます。
- し** 持続可能な三木の環境のためにアクションを。



※このテキストは「地方と連携した地球温暖化対策活動推進事業」を活用し作成しています。

【企画・発行】三木市 市民生活部 生活環境課

【作成】令和3年度



地球温暖化について考えよう！

地球温暖化の仕組み

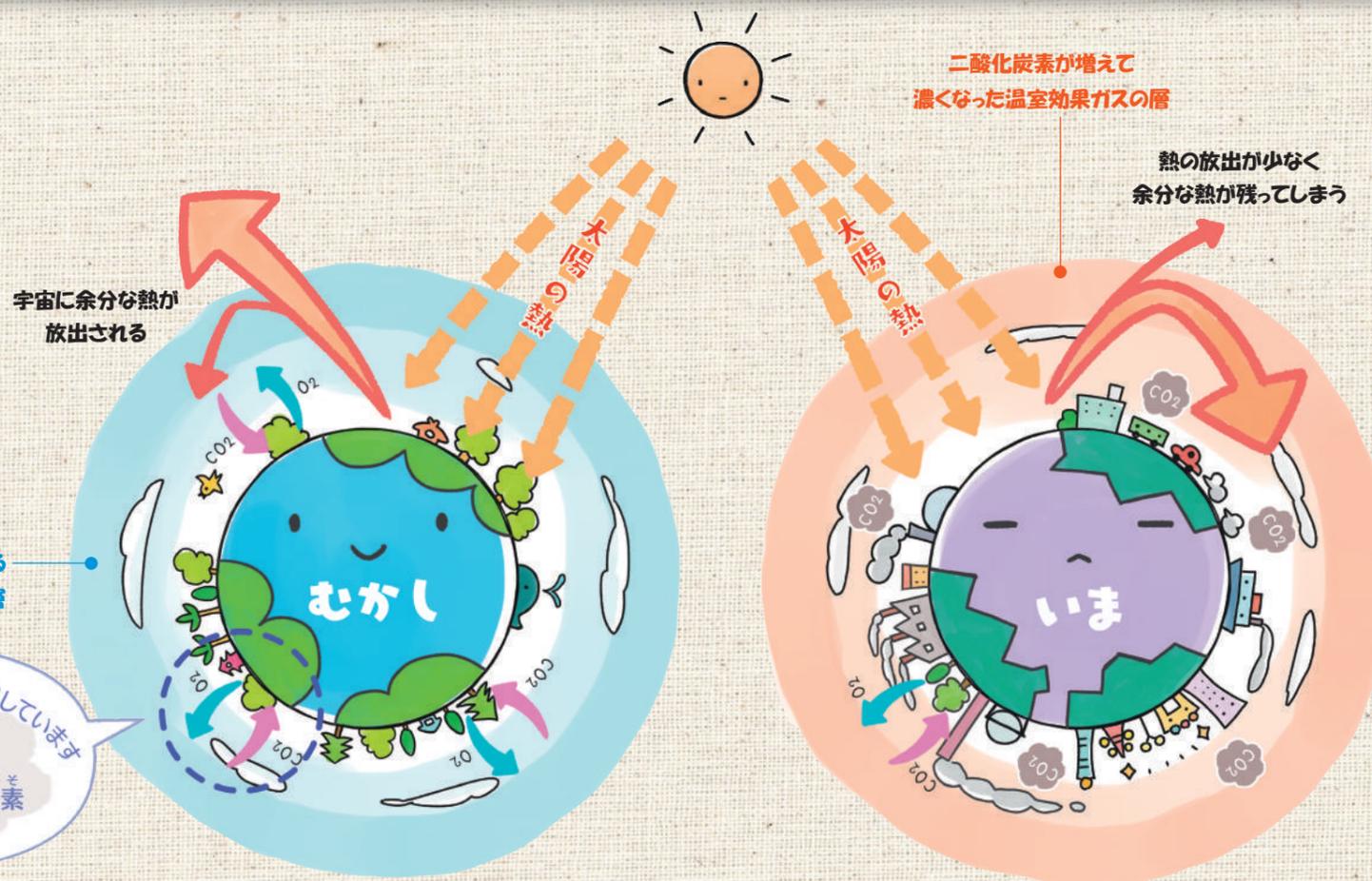
地球温暖化とは、二酸化炭素などの温室効果ガスが増えすぎることによって地球全体の温度が上がってしまうことで、現在世界的な問題となっています。



地球を温めている
適度な濃度の温室効果ガスの層

木や草はCO₂を吸収し、O₂を出しています

O₂=酸素
CO₂=二酸化炭素



== CHECK ==

POINT

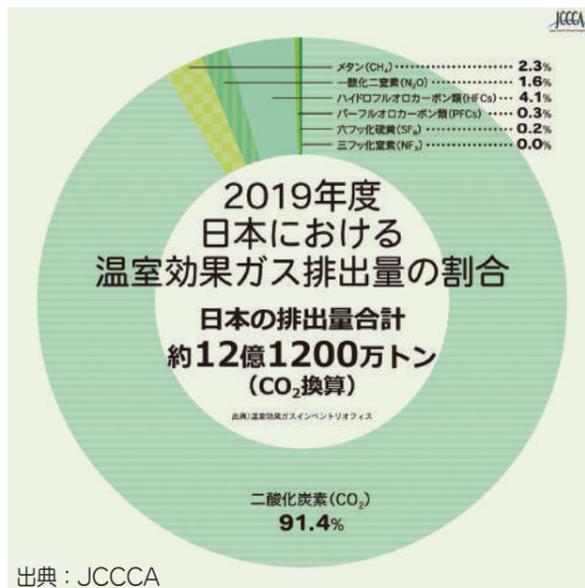
もし、温室効果ガスがなかったら、地球の平均気温は-19℃くらいになるとされており、温室効果ガスがあるおかげで、地球は私たちが生きていくのに適した気温（約15℃）になっています。温室効果ガスは、私たちが生きていくためには大事なものですが、増えすぎていることが問題となっています。

出典：こども環境白書 2016（環境省）をもとに作成。

温室効果ガスについて

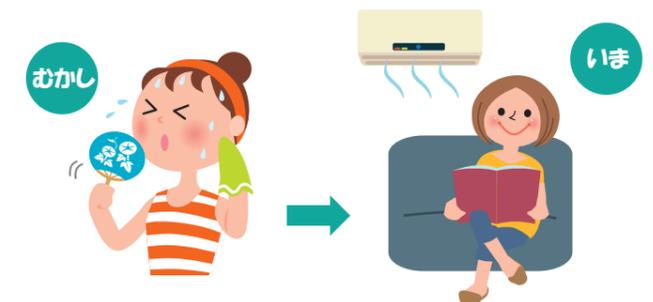
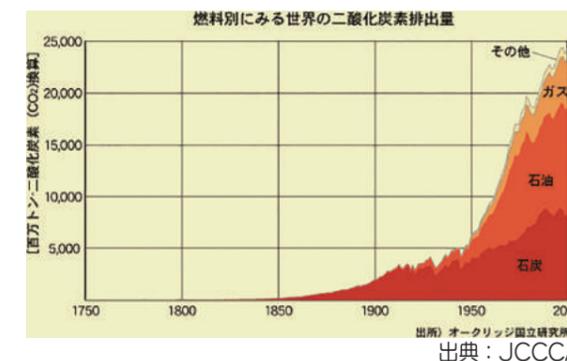
温室効果ガスとは、地球の熱を宇宙へ逃がさない性質を持ったガスのことで、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの中で一番多いのは二酸化炭素です。

日本では、温室効果ガスの90%以上が二酸化炭素です。そのため、地球温暖化を止めるためには二酸化炭素を減らすことが大事になります。



二酸化炭素の排出量

二酸化炭素は、18世紀後半から19世紀にかけて工業化が進んだ産業革命以降、石油や石炭などの化石燃料が大量に消費されるようになり、大幅に増加しました。

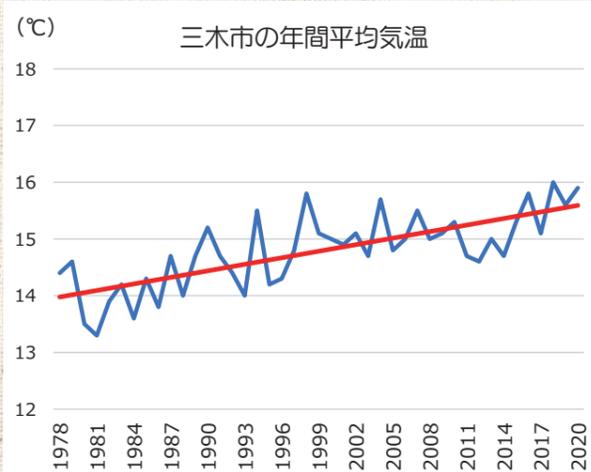


生活が便利になるにつれて、二酸化炭素の排出量が増えています

地球温暖化の影響について考えよう！

地球温暖化による平均気温の上昇

地球温暖化の影響により日本の平均気温は 100 年あたりで 1.26℃上昇しています。
三木市でも、長期的にみると平均気温は確実に上がっており、2018 年には最高気温が 37.8℃、平均気温が 16.0℃とともに観測史上最高を記録しました。



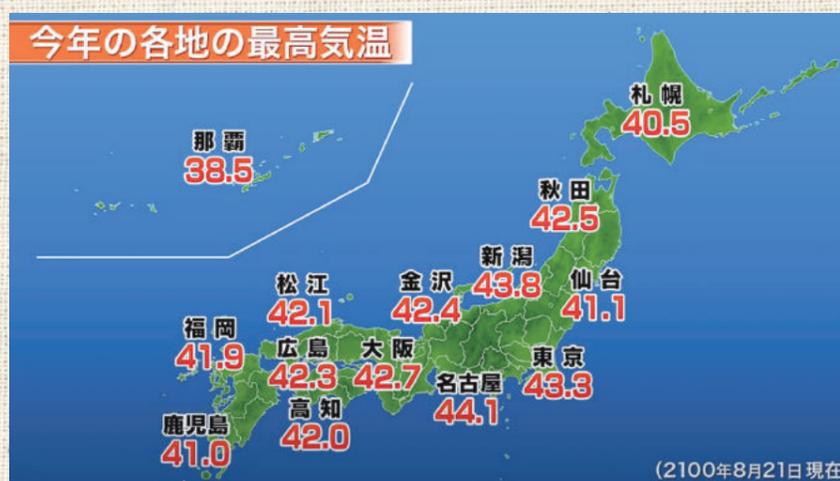
出典：神戸地方気象台三木地域気象観測所データより作成

CHECK POINT

最高気温が高かった上位 10 日のうち、8 日は 2000 年代以降に観測されています。
気温の上昇に伴い、最高気温が 35℃を超える猛暑日の日数も増加しています。

平均気温の将来予測

このまま対策を取らなかった場合、2100 年頃には日本の平均気温は 20 世紀末と比べて、最大で約 4.5℃上昇すると予測されています。
また、最高気温も全国各地で 40℃を超えると予測されています。



出典：2100 年未来の天気予報（環境省）

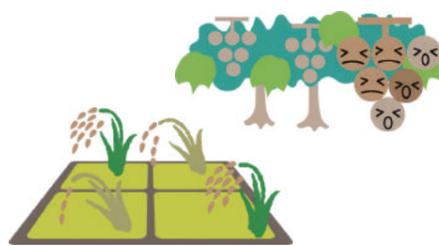
CHECK POINT

兵庫県内の平均気温は、20 世紀末と比べて最大で 4.8℃上昇すると予測されています。神戸市では、猛暑日の日数は年間で約 40 日も増加すると予測されており、県内の他の地域でも同様の傾向が予測されています。

地球温暖化による影響

地球温暖化が進むと、農作物の不作や動植物の生息域に変化が出たり、気温変化による海面の上昇など私たちの生活にも様々な影響がでます。また、近年のゲリラ豪雨や大型台風などの異常気象も地球温暖化が原因ではないかといわれています。
このまま何も対策をしないで気温が上がり続けると、さらに大きな影響が出るかもしれません。

食べ物



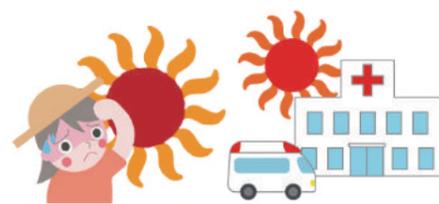
農作物がとれる量が減ったり、品質が落ちたりする

災害



大雨が増えて、浸水被害や土砂災害などの自然災害が増える

健康



熱中症などの健康被害が増える

自然



希少な動植物が絶滅するなど自然生態系に影響が出る

水問題



海面水位の上昇によって水没する土地が増える

世界や日本の動きについて考えよう！

世界の動き

2015年11月から12月にかけてフランスのパリで開催された気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)では、世界全体で地球温暖化対策に取り組んでいくための「パリ協定」が合意されました。「パリ協定」は先進国、開発途上国の区別なく全ての国を対象としたものであり、世界共通の長期目標として、「産業革命以前に比べて平均気温の上昇を2℃以内に抑えること、さらに1.5℃以内に抑える努力をすること」が初めて位置づけられました。



CHECK POINT

地球温暖化が現在の速度で進行した場合、2030～2052年の間には1.5℃に達する可能性が高いとされています。地球温暖化による様々な影響を止めるためには、産業革命以前に比べて平均気温の上昇を1.5℃に抑える必要があります。そのためには2050年までにカーボンニュートラルを実現する必要があります。

2050年までにカーボンニュートラルを実現することは今では世界共通の目標となっており、私たち全員が取り組んでいかなければいけない課題です。

日本の動き

日本でも、2020年10月に2050年までにカーボンニュートラルを目指すことが宣言されました。さらに、2050年のカーボンニュートラルを実現するために、2030年までに温室効果ガス排出量を46%削減(2013年比)することを目指しています。

主な部門の目標 (2013年比)

家庭部門



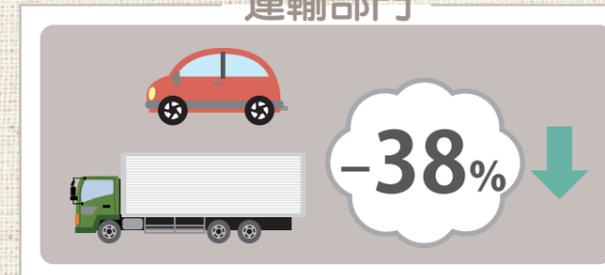
業務部門



産業部門

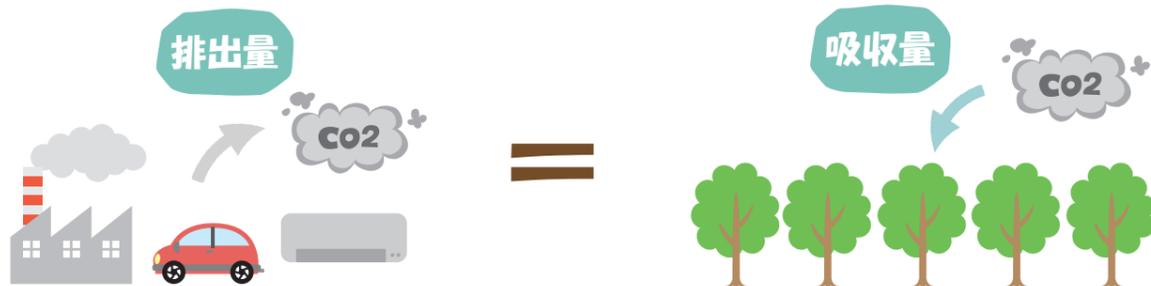


運輸部門



カーボンニュートラルってなに？

カーボンニュートラルとは、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量から、植林や森林管理などによる吸収量を差し引いて合計を実質ゼロにするということです。



三木市では



三木市は、2021年4月に環境の保全に関する施策をまとめた「第3次三木市環境総合計画」を策定し、「自然共生と資源循環による『うるおい豊かな環境』を守りつなぐまち 三木」を目指して環境行政に取り組んでいます。

また、地球温暖化対策については、省エネルギー行動の実践や再生可能エネルギーの利用など、環境にやさしい生活様式や事業活動を実践するとともに、気候変動の影響への適応策を推進し、2050年までに市内の二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを明記しました。



地球温暖化に対してできること

二酸化炭素が増える原因

二酸化炭素は、石炭や石油、天然ガスなどの化石燃料を燃やして電気を作ったり、ガソリンを燃やして自動車を動かしたりするとき発生します。また、ごみを燃やしたり、水をきれいにしたりするときにもたくさんのエネルギーが使われています。

その他にも、モノを作ったり、輸送したりする時にもたくさんのエネルギーが使われており、直接電気や燃料を使っていなくても、間接的にたくさんのエネルギーを使うことで私たちの生活が成り立っています。



やってみよう！クールチョイス！！

COOL CHOICE 

電気などの節約に関する取り組み

- ・クールビズやウォームビズで、気温に合わせた服装をしよう
- ・照明は不要な時はスイッチをオフにしよう 
- ・省エネ性能の高いエアコン、冷蔵庫、LED照明などに買い換えよう

住居に関する取り組み

- ・太陽のエネルギーで発電する太陽光パネルと蓄電池を設置して、エネルギーを賢く使おう 
- ・省エネリフォームで、窓や壁などの断熱をしよう 
- ・暮らしに木を取り入れよう

移動に関する取り組み

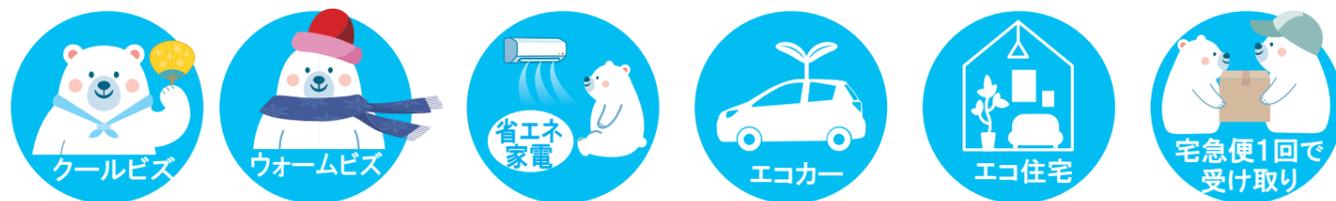
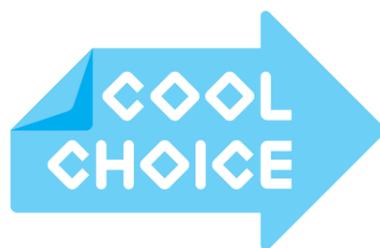
- ・急発進や急停車をしないなど、エコドライブをこころがけよう 
- ・近距離の移動は自転車を使おう
- ・移動の際には公共交通機関を利用しよう
- ・環境にやさしいハイブリッド自動車や電気自動車に買い換えよう

ごみに関する取り組み

- ・マイバッグ、マイボトル、マイ箸などを使ってごみを減らそう 
- ・修理をしてものを長く大切に使う
- ・ごみを分別してリサイクルしよう
- ・生ごみは水分をよく切ってからごみに出そう

クールチョイス

COOL CHOICE (クールチョイス) とは、地球温暖化対策につながる「賢い (COOL) 選択 (CHOICE)」のことで、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量を減らすために国がすすめている国民運動のことです。私たち一人ひとりが普段の生活の中で、二酸化炭素などの排出量を減らす「賢い選択」を心がけ実践することで、未来の地球が変わります。



三木市もクールチョイスに取り組んでいます

三木市クールチョイス 



(三木市クールチョイス) 賛同登録用 QR コード

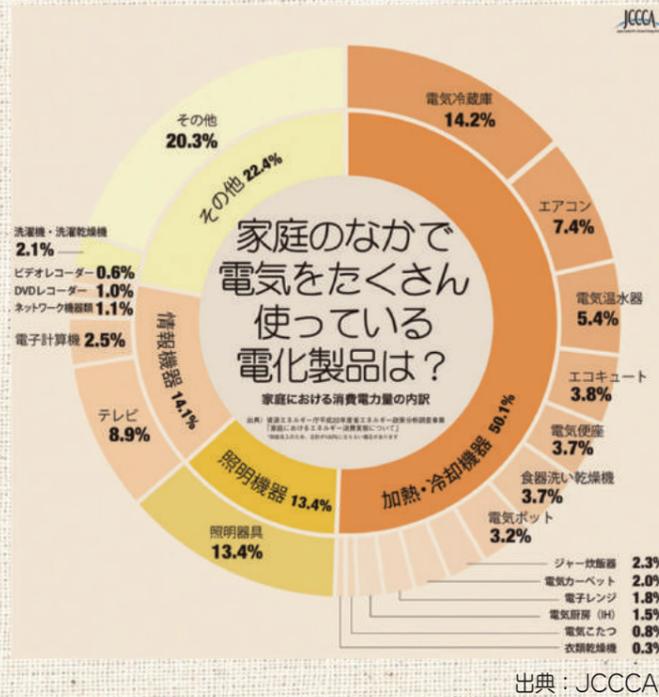
クールチョイスへの賛同にご協力をお願いします

賛同はこちらから

家庭での電気の使われ方

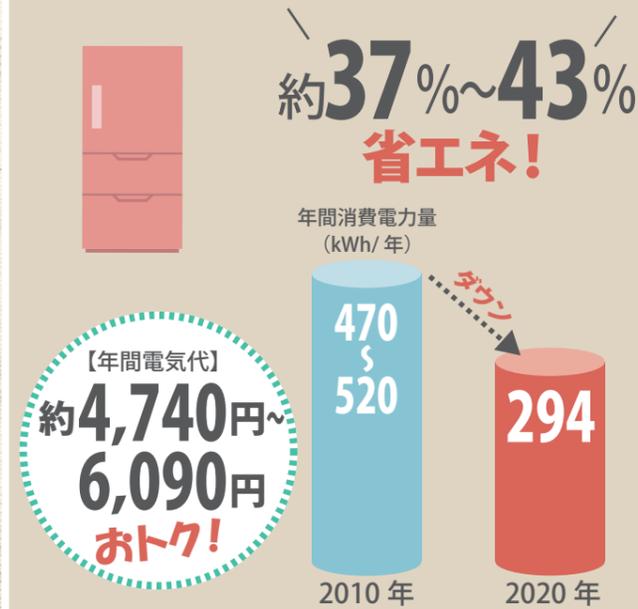
家庭で使うエネルギーは電気が大半を占めており、特に、冷蔵庫、照明、テレビ、エアコンで40%以上の電気を使っているとされています。

家電製品は10年前と比べると性能が大幅に向上しているため、古い家電を使い続けるより、新しい家電製品に買い替えることで省エネ効果が高く、電気代の節約にもなります。

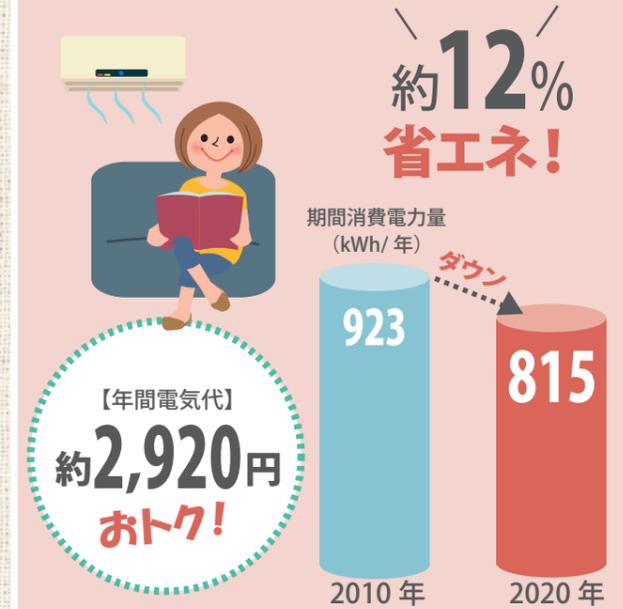


家電製品の買い替えによる省エネ効果例

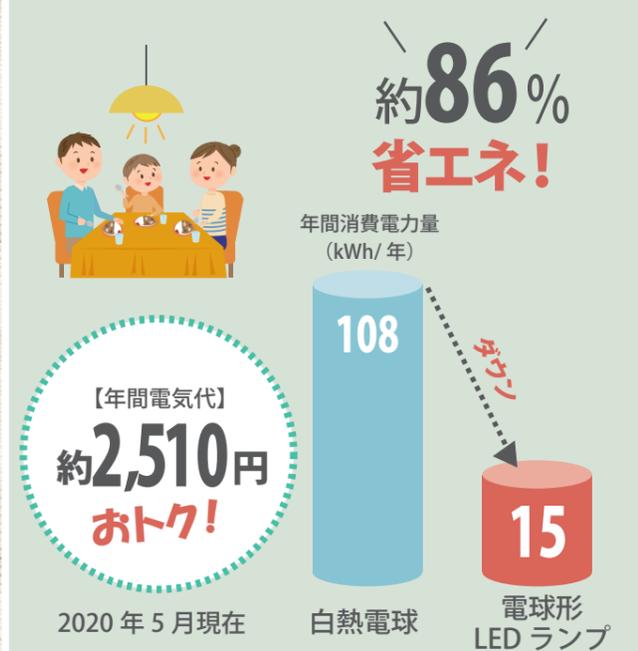
■冷蔵庫



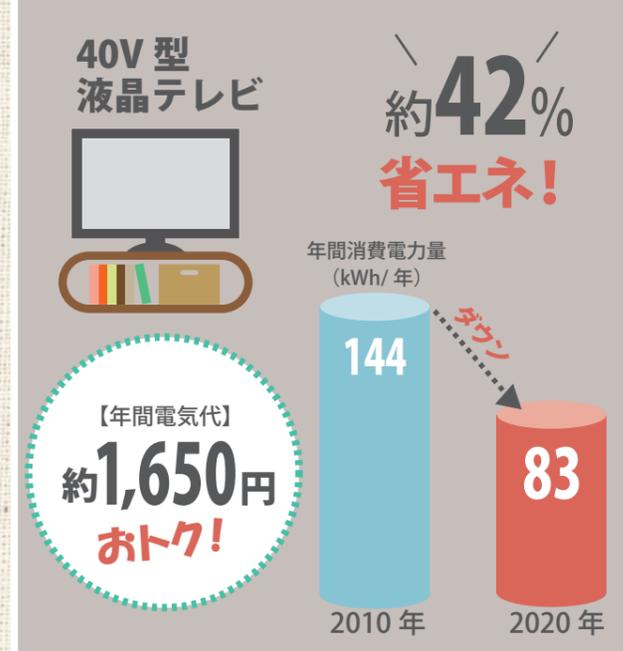
■エアコン



■照明



■テレビ



統一省エネラベル

統一省エネラベルは、小売事業者が製品の省エネ情報を表示するための制度で、製品個々の省エネ性能を表す省エネルギーラベル、市販されている製品の中で相対的に位置付けた多段階評価、年間の目安電気料金などを表示するものです。

新ラベル 統一省エネラベルの例 (電気冷蔵庫)



多段階評価点

市場における製品の省エネ性能の高い順に5.0~1.0までの41段階で表示(多段階評価点)。★(星マーク)は多段階評価点に応じて表しています。

星と多段階評価点の対応表	
★★★★★ 5.0	★★★★☆ 2.5~2.9
★★★★☆ 4.5~4.9	★★★☆☆ 2.0~2.4
★★★★☆ 4.0~4.4	★★☆☆☆ 1.5~1.9
★★★☆☆ 3.5~3.9	★☆☆☆☆ 1.0~1.4
★★★☆☆ 3.0~3.4	

省エネルギーラベル

省エネ性マーク、省エネ基準達成率、エネルギー消費効率、目標年度を表示。

年間の目安電気料金

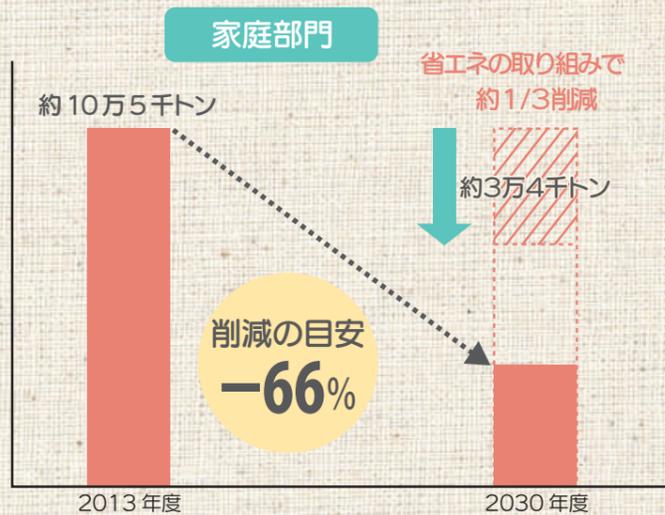
エネルギー消費効率(年間消費電力量等)をわかりやすく表示するために年間の目安電気料金で表示。

二酸化炭素排出削減の目安

国では、2030年度までに温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減（家庭部門では66%削減）することを目指しています。

三木市内の2013年度の二酸化炭素排出量は約86万4千トンで、そのうち家庭部門は約10万5千トンです。家庭でできる取り組みを実践するだけでも、世帯あたりで年間約1トンの二酸化炭素を削減することができます。

一人ひとりの取り組みは小さくても、三木市内の約3万4千世帯がみんなで取り組みれば、約3万4千トン（家庭部門の排出量の約1/3）の二酸化炭素を削減できます。



家庭でできる取り組みによる省エネ効果例

	家計のお得	CO2削減量
冷蔵庫	<input type="checkbox"/> ものを詰め込みすぎない	1,180円 25.7kg
	<input type="checkbox"/> 無駄な開閉はしない	280円 6.1kg
	<input type="checkbox"/> 開けている時間を短く	160円 3.6kg
	<input type="checkbox"/> 設定温度は適切に	1,670円 36.2kg
照明	<input type="checkbox"/> 電球形LEDランプに取り替える	2,430円 52.8kg
	<input type="checkbox"/> 点灯時間を短く（蛍光灯の場合）	120円 2.6kg
テレビ	<input type="checkbox"/> テレビを見ない時は消す	450円 9.9kg
	<input type="checkbox"/> 画面は明るすぎないように	730円 15.9kg
エアコン	<input type="checkbox"/> 夏の冷房時の室温は28℃を目安に	820円 17.6kg
	<input type="checkbox"/> 冷房は必要な時だけつける	510円 11.0kg
	<input type="checkbox"/> 冬の暖房時の室温は20℃を目安に	1,430円 31.2kg
	<input type="checkbox"/> 暖房は必要な時だけつける	1,100円 23.9kg
電気カーペット	<input type="checkbox"/> フィルターを月に1回か2回清掃	860円 18.8kg
	<input type="checkbox"/> 設定温度を低めに	5,020円 109.2kg

電気こたつ

	家計のお得	CO2削減量
<input type="checkbox"/> 設定温度を低めに	1,320円	28.7kg
<input type="checkbox"/> 上掛け布団と敷布団をあわせて使う	880円	19.1kg

パソコン

<input type="checkbox"/> 使わない時は電源を切る	150円	3.2kg
--------------------------------------	------	-------

電気ポット

<input type="checkbox"/> 長時間使用しない時はプラグを抜く	2,900円	63.1kg
---	--------	--------

ガスコンロ

<input type="checkbox"/> 炎が鍋底からはみ出さないように調節	430円	5.4kg
--	------	-------

炊飯器

<input type="checkbox"/> 使わない時はプラグを抜く	1,240円	26.9kg
---------------------------------------	--------	--------

電子レンジ

<input type="checkbox"/> 野菜（根菜）の下ごしらえをガスコンロから電子レンジに変える	1,120円	12.9kg
--	--------	--------

ガス給湯器

<input type="checkbox"/> 食器を洗うときは低温に設定	1,580円	20.0kg
<input type="checkbox"/> 入浴は間隔をあけずに	6,880円	87.0kg
<input type="checkbox"/> シャワーは流したままにしない	3,300円	29.0kg

温水洗浄便座

<input type="checkbox"/> 使わない時はフタを閉める	940円	20.5kg
<input type="checkbox"/> 便座の温度は低めに	710円	15.5kg
<input type="checkbox"/> 洗浄水の温度は低めに	370円	8.1kg

洗濯機

<input type="checkbox"/> 洗濯物はまとめ洗いを	3,980円	3.5kg
-------------------------------------	--------	-------

衣類乾燥機

<input type="checkbox"/> まとめて乾燥し、回数を減らす	1,130円	24.6kg
---	--------	--------

掃除機

<input type="checkbox"/> 部屋を片付けてから掃除機をかける	150円	3.2kg
---	------	-------

自動車

<input type="checkbox"/> ふんわりアクセル「eスタート」	10,030円	194.0kg
<input type="checkbox"/> 加減速の少ない運転	3,510円	68.0kg
<input type="checkbox"/> 早めのアクセルオフ	2,170円	42.0kg
<input type="checkbox"/> アイドリングストップ	2,080円	40.2kg

出典：家庭の省エネ徹底ガイド春夏秋冬2017（資源エネルギー庁）

自分が取り組める項目を選んでチェックし、家計のお得とCO2削減量の合計を下の枠に記入してみよう！

取り組みで 年間 円お得になり、 kg の二酸化炭素が削減できます。

再生可能エネルギー

再生可能エネルギーとは、繰り返し使うことができる自然のエネルギーのことで、発電時や熱利用時に二酸化炭素を排出しないクリーンなエネルギーです。

太陽光発電



太陽の光エネルギーを太陽光パネルにより直接電気に変換する発電方法です。

水力発電



水が高い所から低い所へ流れるときの力を利用して発電する方法です。

風力発電



風の力で風車の羽根を回し、その回転運動を発電機に伝えて発電する方法です。

バイオマス



バイオマスとは動植物等から生まれた生物資源の総称です。直接燃焼して電気や熱を得たり、燃料として利用します。

地中熱利用



大気に対して、地中の温度は年間を通して温度がほぼ一定です。夏場は外気温度より地中温度が低く、冬場は外気温度より地中温度が高いことから、この温度差を利用して冷暖房を行います。

|| CHECK || POINT

私たちが生活するためには、必ずエネルギーを使う必要があるため、省エネルギーの取り組みだけでは二酸化炭素をゼロにすることはできません。

そのため、カーボンニュートラルを実現するためには、二酸化炭素を排出しないクリーンな再生可能エネルギーを増やしていく必要があります。

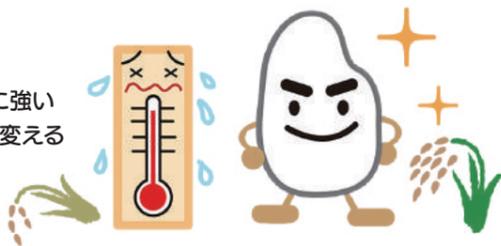


二酸化炭素を減らすだけでいいの？

私たちの周りでは、すでに地球温暖化の影響が出ており、今後も様々な影響が起こることが考えられます。そのため、省エネルギーや再生可能エネルギーによって二酸化炭素を減らすだけでなく、地球温暖化の影響に適応していくことが必要になります。

品種改良などで食を守る

高温に強い品種に変える



無理をせずに休憩をとる

熱中症対策で暑さに備える



十分な睡眠をとる



こまめに水分を補給する



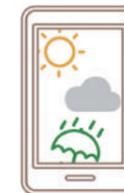
エアコンを適切に使う



直射日光を避ける



災害から暮らしを守る



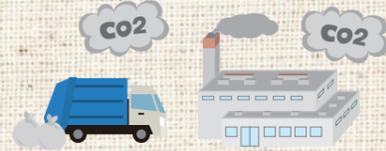
天気予報や防災アプリを確認する



ハザードマップを準備し災害に備える

三木市のごみ排出量

三木市では、約 2 万 8 千トン（2019 年度）のごみが排出されており、そのうち6割以上が家庭から出されるごみとなっています。この約 2 万 8 千トンものごみを処理（収集運搬、焼却処理、破碎・選別処理及び最終処分等）するために、約 10 億円の経費がかかっています。また、ごみを処理するためには、運搬でガソリンを使ったり、焼却するために電気や燃料を使ったりするため、二酸化炭素をたくさん排出します。ごみを減らすことは、経費を削減するとともに、二酸化炭素排出量を減らすことができるので、地球温暖化の防止につながります。



プラスチック

プラスチックは、軽くて丈夫で持ち運びしやすいことや、様々な製品に加工しやすいなど、多くのメリットがあるため、世界中で様々な製品に使われています。しかし、プラスチックは自然の中ではほとんど分解されないため、自然界にとどまってしまうことで、様々な影響が懸念されています。とくに、海に流れ出たプラスチックは、紫外線や海の流れの中で細かくなり、5mm 以下にまで小さくなったものはマイクロプラスチックと呼ばれます。マイクロプラスチックは、海洋中の有害物質を吸着する性質があるため、食物連鎖によって濃縮され、魚の体内に有害物質が蓄積される可能性が指摘されています。



プラスチックごみを減らすために

日本では、2020年7月からレジ袋の有料化が始まりました。また、バイオマス（動植物に由来する素材）を原料とした自然に還るプラスチックが開発されるなど持続可能な社会を実現するための技術革新が進んでいます。国内のプラスチックごみ（一般廃棄物）の約8割は、レジ袋やペットボトル、食品トレイ、弁当容器などの容器包装ごみです。マイバッグやマイはしを携帯したり、プラスチック容器の製品を避けるなど、私たち一人一人が意識することでプラスチックごみの削減に繋がります。



出典：政府広報オンラインホームページ

CHECK POINT

現在、海洋中には 1 億 5,000 万トンを超えるプラスチックがあり、さらに年間 800 万トンのプラスチックが新たに流入しています。このまま海に流れ込むプラスチックごみが増え続けると、2050 年には海のプラスチックごみの量は魚より多くなってしまおうと考えられています。

食品ロス

食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食品のことで、日本では年間約 600 万トン（2018 年度）の食品ロスが発生しています。これは、みんなが毎日約 130g（お茶碗 1 杯分のご飯の量に相当）もの食べ物を捨てていることとなります。食品ロスを減らすことは、ごみを減量することにつながるため、地球温暖化対策として効果が見込まれます。

買い物の時にできる取り組み

- ・残っている食品を確認してから買い物に行く
- ・バラ売りや少量パックなど使い切ることのできる量を買う
- ・賞味期限と消費期限の意味を理解して買う

調理の時にできる取り組み

- ・傷みややすい食品は早めに使い切る
- ・食べきれない量を調理して、作りすぎないようにする
- ・今まで捨てていた野菜の茎や皮などを使って料理を作る

食事の時にできる取り組み

- ・なるべく好き嫌いをなくして残さず食べる
- ・食べきれなかった料理は保存して早めに食べる
- ・外食では食べきれる量を注文する



*1 賞味期限 品質が変わらずにおいしく食べられる期限のこと *2 消費期限 安全に食べられる期限のこと

ごみを減らすためにできること

3R スリーアール

Reduce リデュース ごみを減らす



無駄なものは買ったりもらったりしないようにしましょう。



つめかえのできる製品を選んで使おう。



マイバッグやマイボトルを利用しよう。



可燃ごみには 40%以上の水分が含まれています。ごみを減らすためには生ごみの水切りをしよう。

Reuse リユース 使えるものは繰り返し使う



いらなくなったものは捨てずに必要な人にゆずろう。



壊れた物も修理して長く大切に使う。

Recycle リサイクル 資源として再利用する



古紙、缶、ペットボトルなどは分別してごみ出しをしよう。



リサイクルされた製品を選ぼう。

地球温暖化とSDGs

SDGs

二酸化炭素の排出量を減らす取り組みは、地球温暖化を防止するためだけではなく、SDGsの実現のためにも必要なことです。

SDGs（持続可能な開発目標）は、2015年9月の国連持続可能な開発サミットで採択された目標で、17のゴールと169のターゲットが設定されています。

SDGsは、先進国や開発途上国を含めた世界共通の目標であり、「誰一人取り残さない持続可能な社会の実現」を目指し、環境、経済、社会といった幅広い問題に取り組むための目標です。

CHECK POINT

SDGs（エスディー・ジーズ）とは

Sustainable（持続可能な）

Development（開発）

Goal **S**（目標）の略です 



出典：一般社団法人渋谷区SDGs協会

「持続可能な社会」とは、今の世代の要求を満たしつつ、将来世代の要求を満たせるような社会のことです。経済発展や技術革新などによって、私たちの生活は豊かで便利なものになりましたが、このまま便利な生活を続けていくと、将来地球は大変なことになっているかもしれません。

「環境」と「社会」と「経済」はともに関係しているため、どれか一つだけ考えるのではなく、「環境」と「社会」と「経済」の3つを同時に考える必要があります。

<p>1 貧困をなくそう</p>  <p>地球上のあらゆる形の貧困をなくそう</p>	<p>目標1 貧困をなくそう</p>	<p>2 飢餓をゼロに</p>  <p>飢えをなくし、だれもが栄養のある食糧を十分に手に入れられるよう、地球の環境を守り続けながら農業を進めよう</p>	<p>目標2 飢餓をゼロに</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>  <p>だれもが健康で幸せな生活を送れるようにしよう</p>	<p>目標3 すべての人に健康と福祉を</p>
<p>4 質の高い教育をみんなに</p>  <p>だれもが公平に、良い教育を受けられるように、また一生に渡って学習できる機会を広めよう</p>	<p>目標4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>  <p>男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう</p>	<p>目標5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>  <p>だれもが安全な水とトイレを利用できるようにし、自分たちでずっと管理していけるようにしよう</p>	<p>目標6 安全な水とトイレを世界中に</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>  <p>すべての人が、安くて安全で現代的なエネルギーをずっと利用できるようにしよう</p>	<p>目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>  <p>みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、だれもが人間らしく生産的な仕事ができる社会を作ろう</p>	<p>目標8 働きがいも経済成長も</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>  <p>災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう</p>	<p>目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>
<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>  <p>世界中から不平等を減らそう</p>	<p>目標10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>  <p>だれもがずっと安全に暮らせて、災害にも強いまちをつくろう</p>	<p>目標11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>  <p>生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守れるよう、責任ある行動をとろう</p>	<p>目標12 つくる責任 つかう責任</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>  <p>気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう</p>	<p>目標13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>  <p>海の資源を守り、大切に使う</p>	<p>目標14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさを守ろう</p>  <p>陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使う</p>	<p>目標15 陸の豊かさを守ろう</p>
<p>16 平和と公正をすべての人に</p>  <p>平和でだれもが受け入れられ、すべての人が法や制度で守られる社会をつくろう</p>	<p>目標16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>  <p>世界のすべての人がみんなで協力しあい、これらの目標を達成しよう</p>	<p>目標17 パートナーシップで目標を達成しよう</p>		

出典：日本ユニセフ協会ホームページ

私たちの取り組みとSDGs

家や学校などで私たちにできることをみんなで考えて の枠に書いてみよう！
次に に書いたことができることがSDGsのどの目標につながるか、右のページのロゴと線をつないでみよう！

<p>家でできること</p> 	<div style="border: 1px dashed black; height: 160px;"></div>
<p>学校でできること</p> 	<div style="border: 1px dashed black; height: 160px;"></div>
<p>移動でできること</p> 	<div style="border: 1px dashed black; height: 160px;"></div>
<p>買い物でできること</p> 	<div style="border: 1px dashed black; height: 160px;"></div>

